

平成27年6月26日

みんなで吉野川の生き物を調べよう 三庄小学校と穴吹小学校が参加 ～水生生物による水質調査の実施～

小学生等を中心に吉野川等の5ヵ所で水生生物による簡易水質調査を実施します。カワゲラ、ヒラタカゲロウ、オオシマトビゲラなどの指標生物といわれる水生生物の生息を調べることで、その場所の水質を簡易に評価しようとするものです。

今回、7月2日（木）（角の浦大橋上流）は、三庄小学校、7月7日（火）（穴吹新橋上流）は、穴吹小学校の児童も参加します。

【開催日時・開催場所】

①平成27年7月2日（木） 9:30～11:30

角の浦大橋上流（三好郡東みよし町：吉野川右岸距離標 65K/800 付近）

②平成27年7月7日（火） 9:30～11:30

穴吹新橋上流（美馬市穴吹町：吉野川右岸距離標 42K/200 付近）

*水生生物調査及び案内については別紙1参照

*開催場所位置図は別紙2参照



国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所
吉野川交流推進会議

※本施策は、四国圏広域地方計画、「NO.5 圏域連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」の取組に関連します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

T E L 088-654-2211（代表） 088-654-9175（直通）

副 所 長 にしやま 西 山 おさむ 修（内線206）

◎地域連携課長 とりい 鳥 居 さとる 覚（内線381）

◎主たる問い合わせ先

■水生生物調査について

国土交通省徳島河川国道事務所では、川に親しみを持ち、川のことを知ってもらうため、吉野川等の5ヵ所で「水生生物による簡易水質調査」を行っています。

川の中にはいろいろな生き物が生息していますが、川にすんでいる小さな生き物の中には水質の状況を敏感に反映するものがあります。きれいな水のところにしか生息できないもの、きたない水のところでも生息できるものと様々で、その場所にどのような水生生物がいるかにより、その場所のおおよその水質を評価しようとするものです。

それぞれの場所で下記に示すような水生生物を探すことで、その場所の水質の状況を調査するものです。

【きれいな水の生物】



カワゲラ



ヒラタカゲロウ



ヘビトンボ

【少しきたない水の生物】



コガタシマトビケラ



オオシマトビケラ



コオニヤンマ

【きたない水の生物】



ミズカマキリ

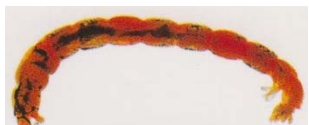


タニシ



ミズムシ

【大変きたない水の生物】



セスジユスリカ



サカマキガイ



アメリカザリガニ

*以上はそれぞれの水の度合いを示す「指標生物」の一例です。

■水生生物調査の中止について

- 小雨決行。ただし、川が増水していない場合。
- 天候が良くても川が増水しているときは中止。

■水生生物調査への参加について

○今回は、個人で参加希望される場合は、開催前日までに下記まで連絡下さい。参加費は無料。なお、参加人数が多い場合は、断らせていただくことがあります。

○ただし、今回は団体での参加についてはご遠慮いただければと思います。。

徳島河川国道事務所 地域連携課
電話 088-654-9175 (直通)
(時間は平日の8:30~17:15)

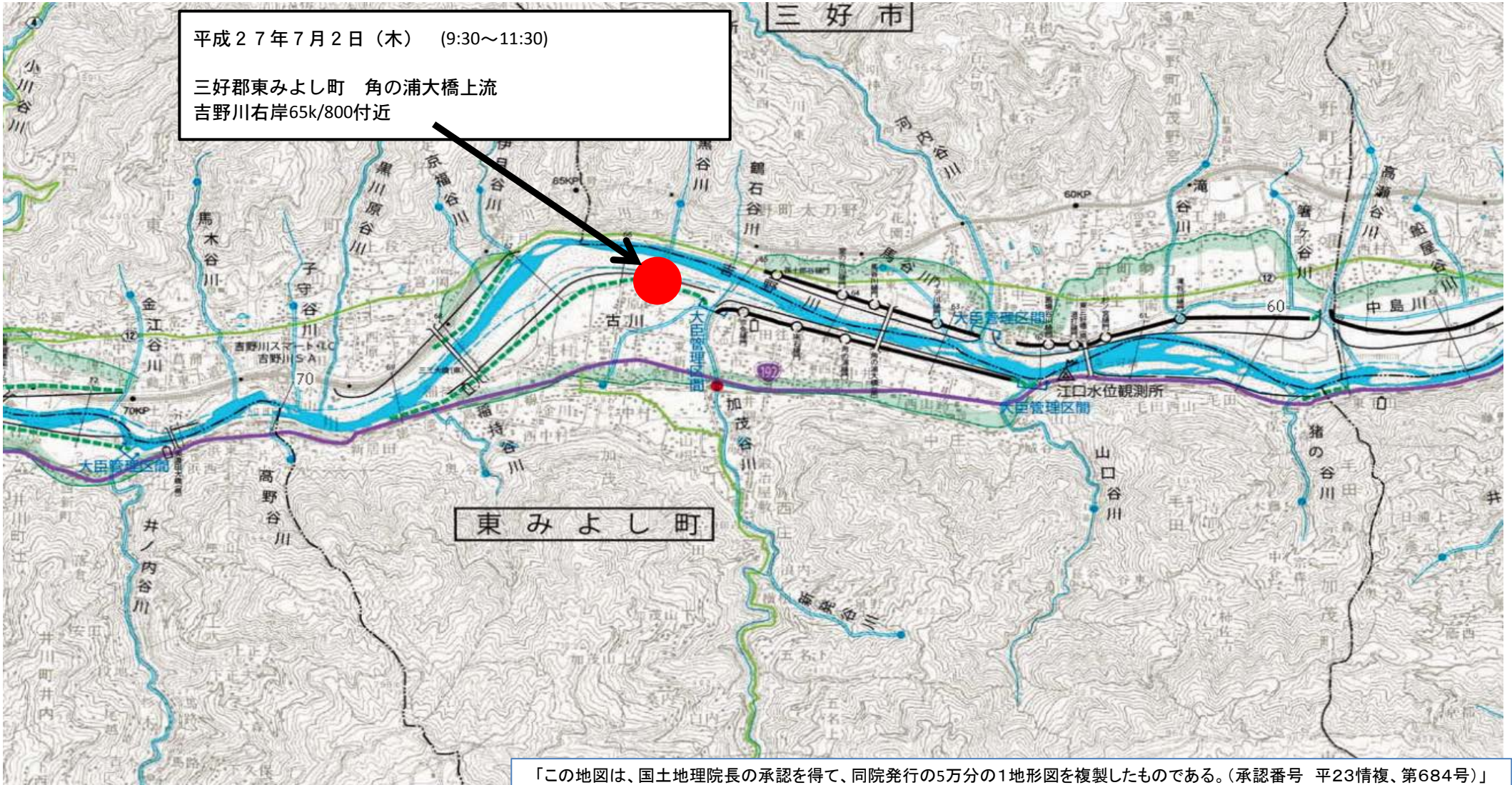
○服装は、実際に川に入って(深いところで、水深50cm程度)調査を実施するので、水に浸かってもいいような準備をして来てください。

(水着、濡れても良いかかとのある履物等)

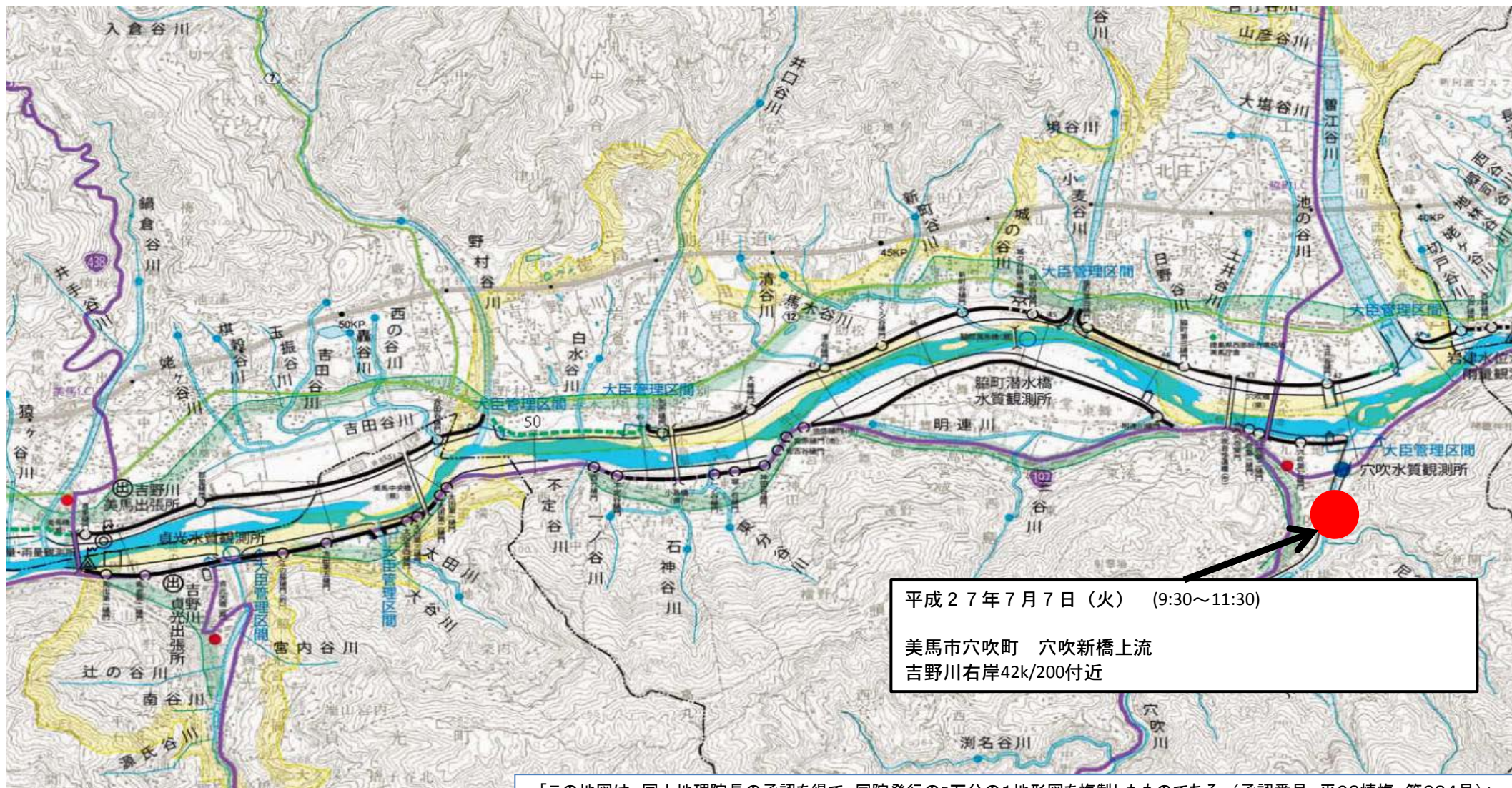
○また、暑く、日差しの強い日中に行うことになりますので、帽子・飲み物等は用意していただき、個人での暑さ対策(熱中症対策)をお願いします。

平成27年7月2日(木) (9:30~11:30)

三好郡東みよし町 角の浦大橋上流
吉野川右岸65k/800付近



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平23情複、第684号)」



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平23情複、第684号)」